



文責 くま川教室 千丁テラス室長 中村 末男
代陽テラス室長 渡邊 裕一



TAKE IT EASY ～気楽にいこう～

千丁テラス 室長 中村 末男

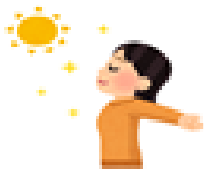
この度の熊本地震により被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。保護者の皆様には、片付け等大変な日々を過ごされたことと思います。くま川教室の職員もそれぞれ被害を受け、毎日片付け等の夏休みでしたが、先日の指導員会議の折には全員顔を合わせることができ、ほっとしているところです。2学期の開級式を予定通り実施する予定です。

今、私の手元に「くま川教室 30年の歩み」という記念冊子があります。その冊子の表紙の裏面には、くま川教室20年を機にむたゆうじさんに作詞、作曲をしていただいた「約束 ～くま川教室の歌～」の楽譜が掲載されています。その当時のくま川生とむたゆうじさんが一緒に歌詞を考えられそう、どこの歌詞をとってもくま川教室のありようが表現された、思いのこもった歌詞になっています。機会あるごとに、この歌を見童、生徒と一緒に歌ってきました。これからもみんなで歌い継いでいきたいと思っています。

さて、この2学期からくま川教室も「代陽テラス」と「千丁テラス」の2拠点で活動を始めて参ります。思えばここ数年でくま川教室は大きな変化を遂げています。小学部を正式にスタートして今年3年目になります。また今年度2学期からスタートする2拠点化に向けては、時間をかけて取り組んでまいりました。

先の30周年記念誌に私が寄稿した文章の中にこんな一文があります。「教室の後ろ壁面に勢いよく大書された『TAKE IT EASY』の英文が今日も生徒と私にエールをくれます。(中略)これまで出会ってきた多くの生徒や指導員の先生とたくさんの思い出を紡いできました。これからも今出会っている見童、生徒と『TAKE IT EASY』で毎日を過ごしていきます。」

これからも「代陽テラス」と「千丁テラス」、また保護者の皆様、そして教育サポートセンターと連携して、TAKE IT EASYで毎日の取組みを進めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。



太陽が照らす「代陽テラス」

代陽テラス 室長 渡邊 裕一

このたびの熊本地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。くま川教室では、つらい経験をした子供たちの心のケアに重点的に取り組むことから始めたいと考えています。

さて、二つ目のくま川教室の開設は長年の夢でしたが、創設35年目に実現の運びとなりました。一つ一つの課題を解決しながら、開設の日を迎えたところです。関係者の皆様に深く感謝申し上げますとともに、歴代指導員の先生方の情熱に支えられて存続してきましたことに敬意を表したいと思います。

新設のくま川教室の名称が「代陽テラス」に決まったとき、明るい太陽が照らす子供たちの心地よい居場所ができたと思いました。さらに、旧代陽幼稚園の施設を活用するということで、教育環境としては最適であることを嬉しく思いました。保護者の皆様も、利用する子供たちが安心して過ごせる場所であることを実感されることと思います。ただし、設備等はまだまだ幼児向けの部分が残っていますので、少しずつ小・中学生が利用しやすいように変更していく予定です。

代陽テラスでは、代陽校区を中心とした「地域に愛される教室」を目指すという方針のもとに活動を計画していきます。近隣の博物館、でんでん館、図書館の活用や保育園等との交流など、積極的に地域と関わっていく予定です。なお、開設準備に当たっては、被災後にもかかわらず、代陽校区の住民自治推進協議会や消防団の皆様、そして経済開発同友会の皆様のご協力で運動場などの環境整備が一気に進みましたことに深く感謝申し上げます。

今後、子供たちとともにアイデアを出し合いながら、心のエネルギーを充電できる居心地のよい安心して過ごせる代陽テラスを創り上げていきますので、ご理解とご支援をよろしくお願いします。